

～自分にあった大学を探そう!～

何は無くともまずは【目標】!!

ただ「なんとなく」や「なんかアメリカに留学ってかっこいい」なんて考えているようならすぐ挫折してしまう。たしかに受験は無いし日本と違って自由だ。しかし、ただでさえ大変な勉強を英語でやるわけなのだから「これがやりたい!」という明確な目標というものがなければ頑張れない。目標があればアメリカは学ぶのにもっとも最適な国。あこがれで行くのもいいのだけれど、それだけではもったいない!たとえ遠回りをしたとしても、志があると人はいくらでもがんばれる。それがなければたとえ下記の3つがそろっていても留学する意味がないということを心のどこかにとどめて、自分にあった大学を探そう!

留学に必要な3つの力

学力 + 英語力 + 経済力

学力で選ぶ

成績は入学審査における一番の決め手。日本での成績はアメリカの計算方式でGPAに換算される。5段階評価で3を維持していれば選択の幅が広がる。

英語力で選ぶ

TOEFLというアメリカの英語試験の得点で審査される。TOEFLは日本でも随時実施されていて、何回受けても構わない。

TOEFL 425~500 コミュニティ・カレッジ
TOEFL 500~600以上 大半の4年制大学の基準をクリア

経済力で選ぶ

4年制大学の年間の平均的授業料	短大(コミュニティ・カレッジ)年間の平均的授業料
公立 1万~3万5000ドル	3000ドル~8000ドル
私立 1万5000~4万ドル	(カリフォルニア州では4000~5000ドルが平均)
	州や学校によって違いがある

留学生は入学申請時に財政能力証明書(英文の預金残高証明書)の提出が求められる。大学が提示している1年間の経費(授業料、生活費)を少なくとも2年間分はカバーしていなくてはならない。お金には余裕をもって。

4年制大学進学

アメリカの大学には500以上の学科がある。この中には日本では勉強できない面白い学科もたくさんある。学生が本当にやりたい勉強ができるシステムの中で、自分に合った学科を見つけるのも楽しみの一つだろう。

4年制大学学部レベルUndergraduateは日本の4年制大学に相当し、修了時にはBachelor's Degree(学士号)が取得できる。

博士課程を持つ総合大学

学士課程 + 修士課程 + 博士課程

大規模校に多く、難易度もアッパーランク。
Exスタンフォード大学、ハーバード大学など

修士号まで学べる中規模大学

学士課程 + 修士課程

入学難易度は様々
Exニューヨーク州立大学、カリフォルニア州立大学など

リベラル・アーツ・カレッジ

Liberal Arts Collegeとは、アメリカの伝統的な私立大学郡で、学問分野を専攻によって限定せずに学ばせ、幅広い知識をもつ教養人を育てようという学校。少人数制のクラスを実施する学校が多い。
Exウィリアムズ大学、スワースモア大学など。

4年制大学進学の条件

GPA 2.0以上
(学校により異なる)

TOEFL 500点~600点以上

授業料 公立: \$ 3000~\$ 19000
私立: \$ 5000~\$ 26000

上記にあてはまらない学校もあります。

一口メモ

専攻を決める

入学願書を提出する際に、自分が希望する専攻学科を一応は記入することになるが、専攻(Major of Concentration)を決定するのは、2年目の終わり頃というのが一般的。最初の2年間は、日本と同じく、一般教養科目が中心となる。

専攻は、主専攻(Major)と副専攻(Second Major)を設定したり、Double Majorにするなど、取得する関連単位数で決まってくる。

4年制大学編入

4年制大学編入条件

GPA 2.5~3.0以上

TOEFL 500点以上

入学許可申請時と同様の審査が行われ、日本の短大や大学での成績も影響する。

GPAの成績がそれに達していない場合、コミュニティ・カレッジに進学した後4年制大学に編入するという方法もある。

日本の短大・4年制大学から編入

- 日本の短大を卒業
 - 4年制大学2年修了の場合はアメリカの4年制大学3年への編入可
- 現実には単位の互換性の問題があるため2年次への編入となるケースが多い。

コミュニティ・カレッジから編入

- 大学進学プログラム...
- 4年制大学編入を目的としたプログラム。成績優秀者は準学士号取得後、4年制大学へのスムーズな編入が可能。また、大学進学プログラムを取らなかった場合でも準学士号を取っていれば3年次への編入が可能。

同一地域内の大学へ編入する

ほとんどのコミュニティ・カレッジは、同じ地域の大学と編入用の提携カリキュラムを組んでいる。最初から4年制大学編入を目標にしている場合は、行きたい大学や専攻学科を決めておき、コミュニティ・カレッジで編入に必要な一般教養科目を履修する方法もある。